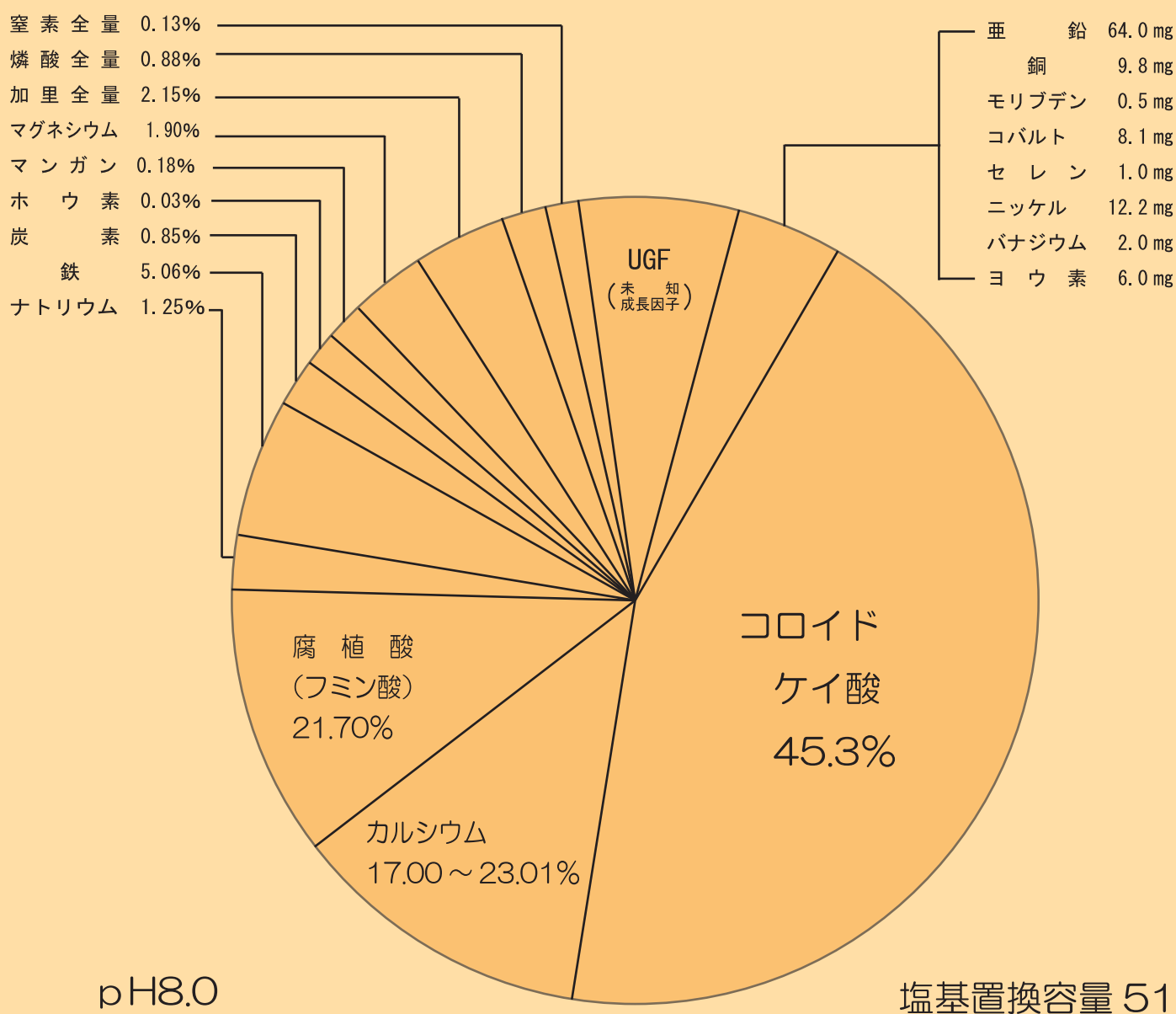


天然の総合微量元素 資材 !!

有機栽培の強力パートナー

# ミネラル88

100%天然土壌改良資材



☆分析例 [(財)日本肥糧検定協会]

発売元 青森県平内町



株式会社 五光

特約店

新生代第三紀（約 2,500 万年前）の海に生息した魚介類やプランクトン、そしてコンブ、ワカメ、ヒジキ、ホンダワラ等の海藻類と良質粘土鉱物からできた天然総合ミネラル資材です。

## ● 特 徴

1. 特殊な腐食化石態と溶解度の高いポーラス（多孔質）の結晶になっていますから土壌の緩衝機能を高めます。
2. 吸収され易いかたちのコロイド珪酸、腐食質フミン酸、溶解性の高い動物質カルシウムと天然の総合ミネラルが 20 種類以上含有されていますので、土壌に不足している微量元素の欠乏を補います。
3. コロイド珪酸は、作物に吸収され易く、各作物共、珪化細胞（クチクラ、シリカ層）が強化されるため、受光態勢も向上します。
4. 活性総合ミネラルの働きにより、生育初期より根毛の発育が旺盛になり軟弱徒長を防止し、作物本来の特徴を発揮させます。
5. 腐食質フミン酸とモンモリロナイト（生産性の高い良質粘土）の働きで、土壌の通気性、保水性、排水性が改善され塩類集積を分解し、連作障害の解消に威力を発揮します。

## ● 施用方法

1. 施用量は元肥に 10a あたり3～10袋を条または全層施用してください。
2. ボカシ肥料又は堆肥に混入すると微生物の活動を活発化し肥効が増大すると共に放線菌の繁殖を促し静菌効果が上がります。
3. ハウス、トンネル内では、作物の生育途中でも追肥として安心して使用でき、露があっても葉やけの心配はありません。
4. 果樹に対する施用は、収穫後の礼肥が効果的ですが、春、夏の時期でも差し支えありません。
5. 稲は代表的な珪酸植物ですので特に効果を発揮します。元肥とは別に出穂 20 ～ 30 日前頃に 1～2袋を使用すると、味覚向上、秋落ち防止にもなります。